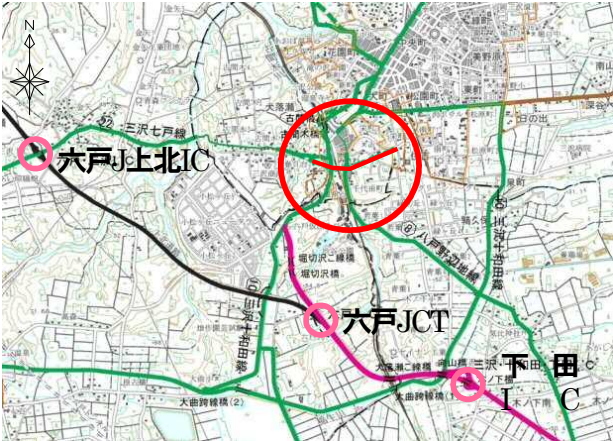


第30回 全国街路事業コンクール応募資料

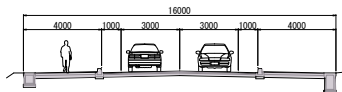
ふりがな 応募者名		あおもりけん かみきたちいきけんみんきょく ちいきせいびぶ 青森県 上北地域県民局 地域整備部	
街路事業	ふりがな 事業の名称	みさわとしけいかくどうろ さんよんさんごうちゅうおうちようかやなせんどうろかいちくじぎょう 三沢都市計画道路 3・4・3号中央町金矢線道路改築事業	
	ふりがな 事業主体	あおもりけん かみきたちいきけんみんきょく ちいきせいびぶ 青森県 上北地域県民局 地域整備部	
	ふりがな 実施都市名	みさわし 三沢市	
事業概要 (400字以内)		中央町金矢線は、三沢市街地南部を東西に貫く幹線道路であり、青い森鉄道等によって東西に分断されている市街地を直結し、さらに上北自動車道六戸・三沢ICへアクセスする地域経済の発展にとって必要不可欠な道路です。 これまで、三沢駅付近の東西に分断されている市街地間は、県道1路線、市道2路線で結ばれているものの、市道2路線は踏切による平面交差のため、立体交差している県道への交通が集中が著しく、駅周辺は朝夕のラッシュ時には慢性的な交通渋滞が発生していました。 このような状況を解消し、都市内交通の円滑化と高規格道路への連絡強化を図るため、県道と鉄道を跨ぐ高架橋やトンネルを含む総延長L=1,564mのバイパス整備を整備する街路事業に着手し、平成29年3月30日開通に至りました。	
事業規模		○事業延長:L=1,564m ○事業費:約123億円 ○幅員:16.0m ○事業期間:平成5年度～平成28年度	
事業の目的		青い森鉄道(旧JR東北本線)等によって東西に分断されている市街地を直結することにより、三沢駅周辺における交通渋滞を解消し、高規格道路の上北自動車道六戸・三沢ICへアクセス強化を目的とした事業。	
事業効果 (効果一覧を参考に具体的な効果を記入)		鉄道を跨ぐ高架橋やトンネルを整備した結果、踏切を通らずに連絡できるようになり、駅周辺の交通混雑が大幅に解消されました。また、整備区間前後における走行時間が最大約10分短縮されたことにより、三沢市中心部から上北自動車道の六戸・三沢ICや金矢工業団地へのアクセスが強化され、今後、地域経済の発展に寄与するものと期待されております。	
地元対応等	・地域住民との協働等 ・事業反対等があったか ・合意形成等を図ったか ・地域に配慮した点	【地域に配慮した点】 整備区間前後には古間木小学校、三沢第五中学校、三沢商業高校があり、当該道路は通学などの徒歩による利用者も多いため、高架部から三沢駅周辺に向かう階段を冬期でも安心して利用できるよう、階段融雪設備を行った。	

事業位置図

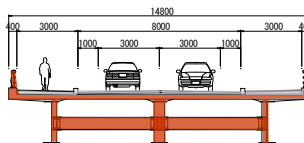


全体図(平面図・横断図・縦断図)

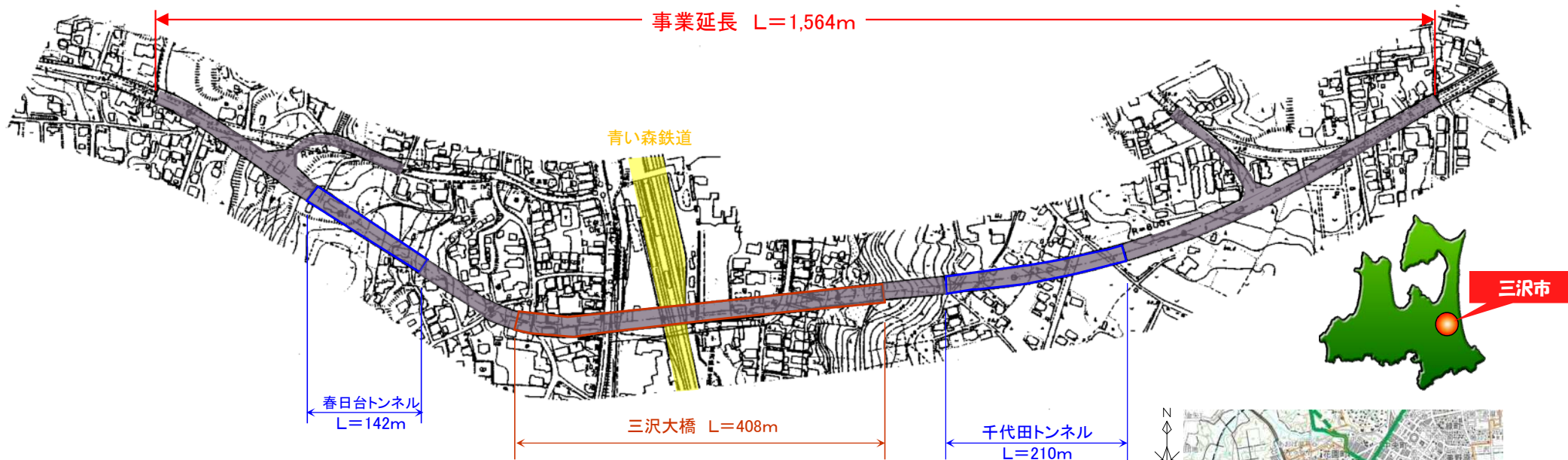
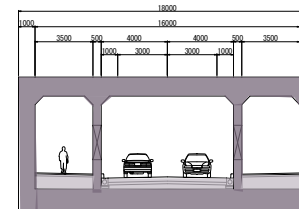
一般部



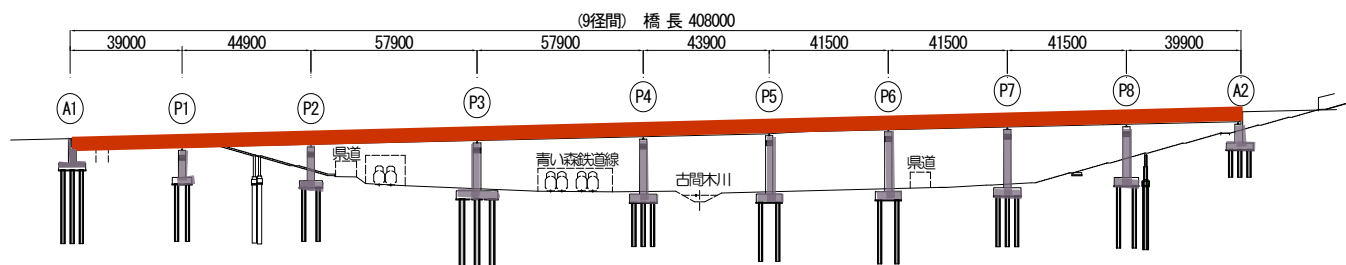
橋梁部



トンネル部



三沢大橋一般図



事業前写真

平成29年1月撮影



平成28年11月撮影



平成28年11月撮影



事業後写真

平成29年11月撮影



平成29年11月撮影



平成29年5月撮影



中央町金矢線の事業効果アピール資料

「事業効果」

当該道路供用前までは、三沢駅付近の東西に分断されている市街地区間を結ぶ道路は、市道2路線及び県道1路線のみであり、市道2路線は踏切の存在により県道は交通の集中により、それぞれ朝夕のラッシュ時に慢性的な交通渋滞が発生していましたが、鉄道を跨ぐ高架橋やトンネルを整備した結果、踏切を通らずに連絡できるようになり、駅周辺の交通混雑が大幅に軽減されました。

また、整備区間前後における走行時間が、最大約10分短縮されたことにより、三沢市中心部から上北自動車道の六戸・三沢ICや金矢工業団地へのアクセスが強化され、今後の地域経済の発展に寄与するものと期待されております。

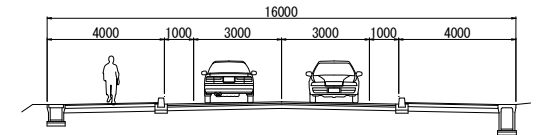


路線全体の進捗状況

三沢都市計画道路3・4・3号

都市計画道路3・4・3号 中央町金矢線
総延長 L=3,760m W=16.0~28.0m

標準横断面図（一般部）



凡 例

- 今回応募区間
- 施工済区間(完成区間(概成区間含む))
- 未完成区間(事業実施中含む)
- 主要地方道

都市計画図

三 沢 都 市 計 画 図

